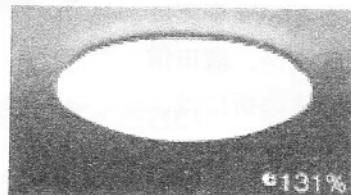


リレー記事 No.49

家電 de らくエコ

この年末年始、我が家では15年以上使っていたリビングの「シーリングライト」と「温水洗浄便座」を取り替えました。すると、なんということでしょう。家電は驚くほどエコ進化をしていたのです。

シーリングライト

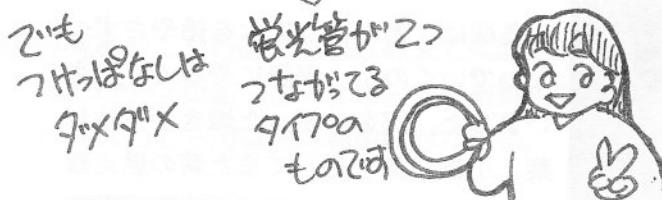


消費効率：約半分

同じ明るさなら、
電気代は約半分らしい。

蛍光管寿命：16,000時間
1日7時間使って6年数か月

+131%



蛍光灯は、調光100~10%OK！
50%なら、消費電力は約半分
常夜灯はLED

温水洗浄便座



二のへんのかべにセンサーをつけます。

トイレのドアが空きっぱなしだと前を通ったら、便座が暖まる失敗も…。うーん。

「ひとセンサー」で入室を検知し
瞬時に便座を暖める。
温水は瞬間湯沸かしシャワー。
電気代は、8年前の1/2以下。

企業にとってエコ（省エネ）は、勝ち残るために至上命題。家電品に限らず、あらゆる商品に浸透し、提供しているようです。私たち消費者は、アンテナを立て、新しい情報をキャッチし、そういう商品を購入することで応援していきたいと思いました。自分のライフスタイルに合った、無駄のない使い方をしていく工夫が必要ですね。

(ひら)

九州最古の民家 千年家(横大路住宅)に思う

新宮町上府にある、千年家(横大路家住宅)を訪れ、いろいろお話を伺ってきました。

国の重要文化財の指定を受け、今からおよそ180年前の姿に復元された住宅には、44代目御当主の奥様が住んでおられます。横大路家には、伝教大師(最澄)にまつわる伝説がいくつか残っています。中でも、最澄から授かった「法理の火」を、1200年もの間、代々かまどの内で絶やすことなく守り続けておられるという事実には驚きました。最澄が開いた延暦寺が、織田信長によって焼き討ちされた後、再建の折には、横大路家のこの火を親火として分けられたのだとか。教科書で知る歴史と、目の前の事実のつながりに不思議な感動を覚えました。



▲「曲り屋」(L字型をした建物)



▲ 毎日の繰り返しです

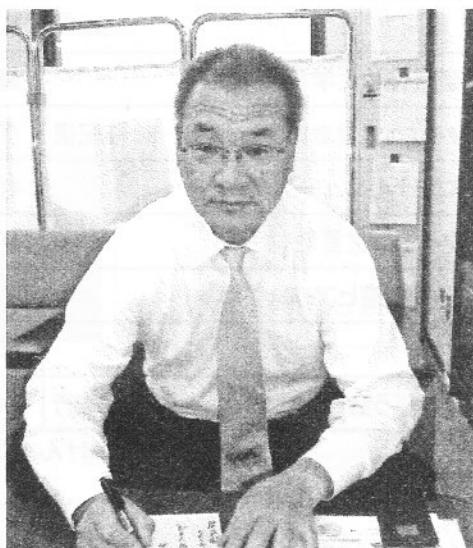
奥様は、どのように火を絶やさずつないでいくのか、実際にやってくださいました。灰をかぶった熾きから枯れ葉、小枝、薪、そしてまた薪の燃え残りが熾きへと、火は媒体を変え生き続けます。これを朝夕毎日繰り返されるのだそうです。自分の代で消してはならないと、いつも気がかりで、留守はできないとおっしゃっていました。

さて、横大路家の火を守る行為も、かまどの内で続けられていることから

わかるとおり、当初は毎日の生活に欠かせない暮らしの一部であったことでしょう。いつの暮らしにも欠かせない火(=エネルギー)。今や、電気やガスという形で、いつでも簡単に利用できますが、それは多くの人の働きの足し算に支えられてのことなのだ、と奥様のご苦労を前に改めて思い返しました。皆さんもタイムスリップしそうな千年家に行かれてみませんか。

今回は(財)省エネルギーセンターの福本努さんにお話を伺いました。博多駅のすぐ近くにある事務所へ伺うと、他の事務所よりも照明が少し暗めの室内で、さすが省エネを実践されていると感じました。

福本さんは今年度7月より赴任されたとの事ですが、以前いらした熊本でもいろいろな省エネ行動を実践されていたそうです。また、省エネ行動を継続させるには、数字で成果を示すなどの“見える化”を意識する事が有効だとお話ししていました。



■ 関心のある環境問題はなんですか

地球温暖化

■ 実践しているエコ実績があれば教えてください

- ①不要な照明の消灯など継続する
- ②マイバックの持参

■ おすすめのエコ行動があれば教えてください

資料は必ず両面コピーする。内部資料のコピーはミスコピー用紙の再利用に心がける。

マイエコ宣言

エコドライブの徹底を図ります

- ①アイドリングストップ
- ②ふんわりアクセル（eスタート）5秒以上で時速20km
- ③相乗り 地域活動（ラグビーの指導）で自家用車を使用する事が多いことから、チーム全体で「相乗り」に心がける。

小中学生が所属するラグビーチームの監督を15年されていて、毎週日曜日は練習や試合に行かれるが多いそうです。ラグビー関係の楽しいお話しもたくさん伺いました。実生活で無理なくエコ行動をされているのが、とても印象的でした。

(Y っち)

次回は、九州電力株式会社 福間営業所 田中 一利 氏（予定）です。

活動報告

~12月~

日	自主活動	エコロの森ステーション活動		
2		わくわく交流会		
4	エネぞう会議	20 ④	MY企画	
7	1%クラブ			
8		ごみ量グラフ更新		
9		エコエコクッキング		
10	定例会議	教室会議 活動育成会議 展示会議	⑤	
11		21 ④		
14	健康作り大学講演	リメイク教室(かずら遊び)		
15	マイエコ宣言取材 ニュースレター56号配信	グループ活動(もらや隊・ちょコットン)		
16	エコけんニュース取材	もらやもらやオモチャ エコロ大フリマ		
17	マイエコ宣言取材	グループ活動(しづくっち)		
18	三井物産ヒアリング		⑥	
24		ほっとちやつと79号発行		
25	エネぞう会議 エコけんニュース125号発行	MY企画		

※④エコけんエコアップ情報配信 ⑤利用登録メール配信



今月のトピック!

12月の1%クラブは、福津市の環境リーダーさんとのコラボレーションで、手光今川の清掃をしました。

わずか1kmあまりの川の中にはいろいろなものが捨てられており、なかなかの力作業です。今回のコラボを通して、川の中に入って清掃する際に必要な道具や手順をいろいろ教えてもらうことができ参考になりました。

エコロの森では、昨年のMY企画から生まれた教室(かずら遊び)を、広く参加を呼びかける広報教室として実施しました。エコロ育ちのエコロ講師による教室です。また、わくわく交流会では12月の定番、エコロな大掃除法を参加者で開発しました。このような大人企画に、もう少し参加者を増やしたいところです。

さて、22年も始動して早1ヶ月がたとうとしております。皆様、今年もエコけんをどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

思いを形に

特定非営利活動法人

NPOエコけん